

2015年6月3日

関係各位

野村ホールディングス株式会社
コード番号8604
東証・名証第一部

アドバイザリー・ボードについて

野村ホールディングス株式会社(グループCEO:永井浩二、以下「当社」)は、2015年6月2日、シンガポールに於いて、アジアの著名な有識者4名をメンバーとするアドバイザリー・ボードを開催しました。

当社では2001年から、業務執行の意思決定機関である経営会議の諮問機関として、アドバイザリー・ボードを設置しています。事業経営に優れた知見を有する社外の有識者から、事業や経営全般に対する助言や提言をいただくことが目的です。

今年度からは、アジアの著名な有識者にボード・メンバーになっていただきました。当社は、アドバイザリー・ボードからのアドバイスを経営に活かし、「アジアに立脚したグローバル金融サービス・グループ」としての地位を確立していきます。

アドバイザリー・ボード・メンバーは次の4名です。

氏名	国	経歴
ゴー・チョクトン氏 Mr. Goh Chok Tong	シンガポール	シンガポール名誉上級相 1990年より2004年までシンガポール首相を務めた後、同年より2011年まで同国上級相。2011年から同国名誉上級相及び通貨庁上級顧問。
ソフィアン・ワナンディ氏 Mr. Sofjan Wanandi	インドネシア	インドネシア副大統領上級顧問 インドネシア経営者協会元会長。同国のコングロマリット企業Santini Group創立者。2014年11月から同国副大統領上級顧問。

ディーパック・パレック氏 Mr. Deepak Parekh	インド	HDFCグループ会長 1993年より、インドの住宅開発金融会社グループHDFCグループの会長。財界及び政府の委員会において数多くの委員を務める。
カン・トラクルフーン氏 Mr. Kan Trakulhoon	タイ	サイアム・セメント・グループCEO 1913年設立のタイ大手複合企業サイアム・セメント・グループで、2006年よりCEO。2014年度には、日本科学技術連盟からデミング賞普及・推進功労賞を受賞。

以 上